RNAscope® Fluorescent Multiplex Reagent クイックガイド (for fresh frozen tissue)

アッセイを始める前に

サンプル作製方法の確認: 試薬キットおよび

サンプルタイプ毎に用意されている推奨プロトコル(英語版)をご確認ください。

各種プロトコルは下記のウェブページよりご覧になれます。

 $\underline{\text{https://acdbio.com/documents/product-documents}}$

手順の確認:RNAscope®の実験手順を動画で解説しています。

実験の様子や流れを事前にご確認ください。

 $\underline{https://www.cosmobio.co.jp/support/technology/rnascope/rnascope-videos-adc.asp}$

*染色工程には推奨プロトコル(英語版)と異なる部分がございますが、アッセイ結果に影響はございません。

製品の詳細はこちら

QRコードからも 日本語クイックガイドや 実験動画をご覧になれます。

https://www.cosmobio.co.jp/s/002/



任意	√	必要品/便利品	備考			
		染色バット	染色枚数が少ない場合は			
		 スライドガラス用ラック	メーラー(5枚入)でも可			
		7511357711557				
		エタノール				
		蒸留水や超純水				
		マイクロピペット	試薬分注・滴下			
		マイクロピペットのチップ	試薬分注・滴下			
\rightarrow		乾燥機	切片乾燥、ベイキングなど			
>		ドライヤー	切片乾燥			

任意	✓	必要品/便利品	備考			
\rightarrow		パラフィルム	切片上で試薬が広がりにくい時に			
		1~2L メスシリンダー	試薬調製			
\rightarrow		ピンセット (小)	パラフィルムやカバーガラスの取り扱い			
>		キムタオル	スライドガラス上の余分な水分を取るため			
\rightarrow		キムワイプ				
>		綿棒				
>		50ml 遠沈管	試薬原液分注用			
\rightarrow		1~3L ボトル	wash bufffer 保存用			
		カバーガラス				

新鮮凍結 (Fresh Frozen)サンプル 前処理

任意	√		ステップ	時間	回数	温度	試薬	メモ	装置・器具
			準備	1時間		4℃ _{辛斤般子力}	新鮮な10%NBF又は	試薬を作成し十分に冷やしておく	染色バット、金属ラック等
		固定	固定	15分		4℃	新鮮な4%PFA/PBS	-80℃から取り出したスライドガラスを 素早く固定液に入れる	
			洗浄		×2		PBS		- 染色バット、金属ラック等
			50%エタノール	5分		室温	50%エタノール	部分的に剥がれてた り切片にしわが寄っていないか確認	未占バクト、 並属フラフ寺
		.,	70%エタノール	5分		室温	70%エタノール		
		完	100% エタノール	5分	×2	室温	100% エタノール		
			ストップポイント	~1週間		-20℃	100% エタノール	長引くとRNAが分解する恐れあり	
			乾燥	5分		室温		切片の剥離防止に有効	
		処理	疎水バリア作製	~1分		室温	ImmEdge Hydrophobic Barrier Pen	指定のペン以外ではインクが溶けやすい	
		細胞透過処理	プロテアーゼ処理	30分		室温	Protease IV	<条件検討:反応時間、温度、プロテアーゼ> 並行して プローブのプレヒート(40℃、10分)	プロテアーゼを拡げにくいと き、マイクロピペットのチップ/ カバーガラス/パラフィルム等
			洗浄	1分	×2	室温	PBS	切片の剥離やダメージの程度を確認	
			ハイブリダイゼーション	2時間		40℃	各プローブ		【試薬反応温度維持】 ハイブリオーブン
		ゲーション	洗浄	2分		室温	1×wash buffer	洗浄バッファー作製 蒸留水や超純水で50倍希釈 希釈前に析出の有無を確認、数カ月保存可能	ハイブリオーブン バッファー保存のためのボトル、1~2Lメスシリンダー、デイスポの50ml遠沈管やピペット等
>		ハイブリダイゼー	ストップポイント	O/N		室温	5×SSC	20X SSC (saline Sodium Citrate)パッファー 蒸留水もしくは超純水800mlに NaCl: 175.3 g + クエン酸ナトリウム: 88.2 g ⇒1M HClで滴下してpH 7.0に調製 ⇒水で1 Lまでメスアップ ⇒オートクレーブで滅菌	染色バット、金属ラック等
							1	RNAscope試薬	

RNAscope® Fluorescent Multiplex

✓		ステップ	時間	回数	温度	試薬	メモ	装置・器具
		洗浄	2分		室温	1×wash buffer	洗浄後、洗浄液をしっかり除く 乾燥・剥離に注意	【スライド洗浄】 染色バットと金属ラック
		AMP1	30分		40℃	AMP1-FL		【洗浄液を吸い取る】
	豐	洗浄	2分	×2	室温	1×wash buffer	洗浄後、洗浄液をしっかり除く 乾燥・剥離に注意	線棒、キムタオルやキムワイプ 等
	ブナル増幅	AMP2	15分		40℃	AMP2-FL		【試薬反応温度維持】 ハイブリオーブン
	シグ	洗浄	2分	×2	室温	1×wash buffer	洗浄後、洗浄液をしっかり除く 乾燥・剥離に注意	
		AMP3	30分		40℃	AMP3-FL		
		洗浄	2分	×2	室温	1×wash buffer	洗浄後、洗浄液をしっかり除く 乾燥・剥離に注意	
		AMP4	15分		40℃	AMP4-FL	Alt A、Alt B又はAlt Cのいずれかを選択して使用	
	部	洗浄	2分	×2	室温	1×wash buffer	洗浄後、洗浄液をしっかり除く 乾燥・剥離に注意	
	封入	DAPI				DAPI	DAPI入り封入剤をお使いの場合はスキップ	
	校游·	封入				蛍光退色防止剤入の 水溶性封入剤	推奨: ProLong™ Gold Antifade Mountant (cat#P36930)	マイクロピペット、カバーガラ ス、キムタオル、マッペ等

	Amp 4 Alt A-FL	Amp 4 Alt B-FL	Amp 4 Alt B-FL
C1	Alexa 488	Atto 550	Atto 550
C2	Atto 550	Alexa 488	Atto 647
C3	Atto 647	Atto 647	Alexa 488



商品に関するお問い合わせ TEL: 080-7372-3503 担当: 平林 EMAIL: acd_japan@bio-techne.com



− 商品に関するお問い合わせ − TEL: 03-5632-9610 (受付時間 9:00 ~ 17:30)FAX: 03-5632-9619

本社所在地 〒135-0016 東京都江東区東陽 2-2-20 東陽駅前ビル